

GaiaX

Empowering the people to connect

－株式会社ガイアックス－

【お問い合わせ先】

担当: 河本 寛(かわもと ひろし)

TEL : 03-5759-0334

Mail : hiroshi.kawamoto@gaiax.com

株式会社ガイアックス

東京都品川区西五反田1-21-8 KSS五反田ビル8F



当社は2005年2月1日付けで、財団法人日本情報処理開発協会より、『プライバシーマーク (Pマーク)』の使用許諾事業者の認定を受けました。お客様に安全性・信頼性を保証サービスを提供するため、個人情報保護体制の維持・改善と、一層の強化に努めております。



当社は下記の範囲において、2009年12月に情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の国際規格であるISO/IEC 27001:2005の認証を取得しました。

- ・投稿監視サービスの提供
- ・投稿監視システムの開発及び運用
- ・メールサポートサービスの提供

認証範囲に含まれる事業所
東京本社: 247部/運用技術部/人事企画・総務部、福岡営業所: 247部

■ 会社概要

社名	株式会社ガイアックス
設立	1999年3月5日
資本金	1億
代表取締役	上田祐司
事業内容	コミュニティ・サービスの企画、開発、運営及びコミュニティを中心とする各種ASPの開発、コンサルティング
本社所在地	東京都品川区西五反田1-21-8 KSS五反田ビル 8F
電話番号	TEL: 03-5759-0300
FAX番号	FAX: 03-5759-0303
所属協会	Content Evaluation and Monitoring Association Mobile Contents Forum 社団法人関東ニュービジネス協議会
URL	http://www.gaiax.co.jp
子会社	株式会社電縁 株式会社GT-Agency トゥギャザー株式会社 株式会社ソーシャルグループウェア
主要取引先	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 大塚製薬株式会社 株式会社ぐるなび ソフトバンクテレコム株式会社 東京電力株式会社 リンナイ株式会社

■ 沿革

1999年	3月	ガイアックス設立
2005年	7月	名古屋証券取引所「セントレックス」に上場
2006年	1月	株式会社電縁を完全子会社化
	5月	トゥギャザー株式会社を完全子会社化
	6月	投稿監視サービスの提供開始
2007年	1月	内定者フォローSNS「フレッシュャーズ」を提供開始
	7月	モバイルコンテンツレンタルサービス「モバリスト」の提供開始
	9月	未成年向けコミュニティサイトの投稿監視・削除サービスを開始
	11月	学校裏サイト対策サービス「スクールガーディアン」を提供開始
2008年	2月	ECサイト向けSaaS型ブログポータル「コブログ」を提供開始
	7月	「EMA健全コミュニティ申請パッケージ」提供開始
	10月	株式会社ソーシャルグループウェアを完全子会社化
	11月	業界初コミュニティ監視運用業務の一元管理ツール「Police」の提供開始
	11月	「フレッシュャーズ」が『ウェブ2.0ビジネス大賞』受賞
2009年	2月	「安心ネットづくり促進協議会」の正会員に
	4月	「スクールガーディアン」を全国初の教育委員会向けの学校裏サイト対策サービスとして導入
	6月	SaaS型社内SNSパッケージとして「エアリーオフィス」の提供開始
	10月	株式会社ドリコムより法人向けブログパッケージ事業を譲受
2010年	3月	内定者フォローSNSを就職情報媒体最大手のリクナビにOEM提供
	8月	SAP向けカスタマーサポート「ソーシャルアプリサポート」の提供を開始
2011年	3月	2011年「働きがいのある会社」5位にランクイン
	3月	企業Facebookページの運用サポートサービスを開始
	4月	Facebookページ専用監視ツール「PoF」を提供開始
	6月	「ソーシャルアプリサポート」をスマートフォンアプリ事業者様向けに提供開始
	9月	Facebookアプリのレンタルサービス「Fanta Apps」をリリース
	11月	フィリピンに子会社設立Facebookグローバルページの多言語監視ソーシャルアプリの多言語ユーザーサポートを提供開始



ガイアックスは新興市場に上場しております。

株式会社ガイアックスについて



**ソーシャルコミュニティ
提供500サイト**

ソーシャルコミュニティの
企画・開発・提供に
創業以来13年の実績

**160社・2,600校の
対応実績**

独自の監視ツール開発による
投稿監視において
企業、学校ともに実績多数

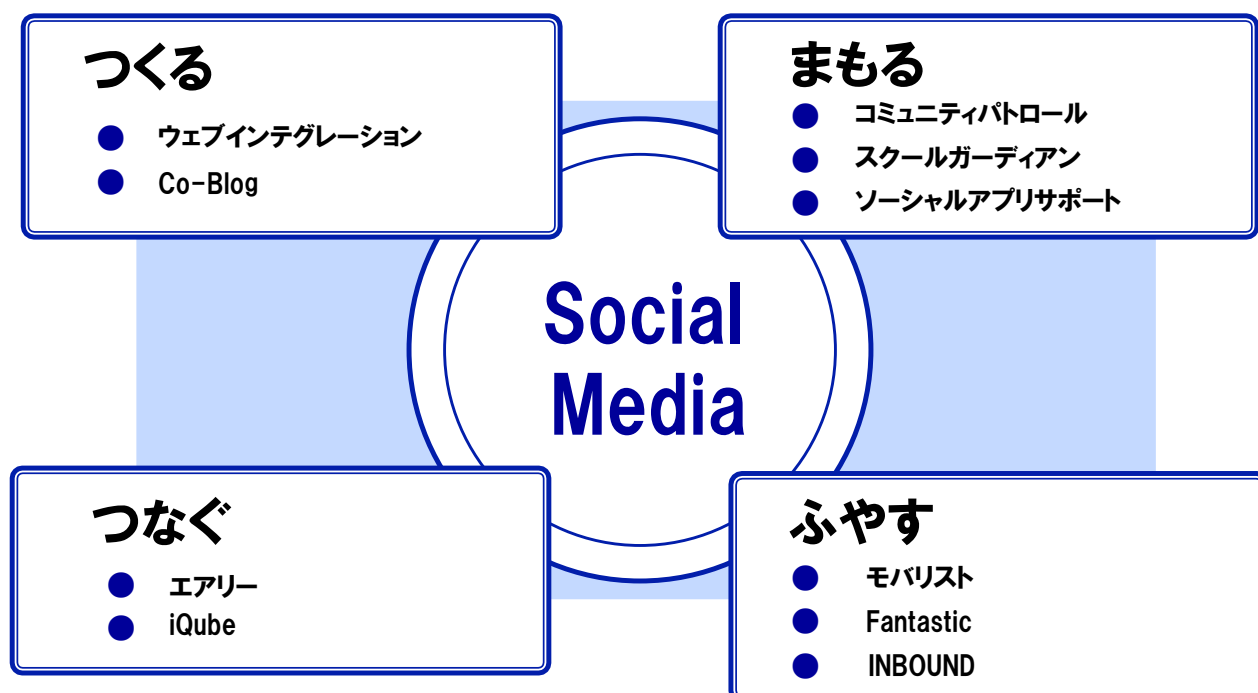
**全国講演340回
受講者6万人**

全国の教員、保護者、
小・中・高・大学生に講演提供
指導事例も多く蓄積



ソーシャルメディアを事業基盤とするサービス業者として、
コミュニケーション上のリスクに対策しつつ、
学校の持つ不安をポジティブな教育的機会に変え、
高度情報社会における教育環境の整備を寄与目指しております。

ガイアックスグループの事業領域



投稿監視サービスについて

コミュニティパトロール

- 24時間365日の有人の掲示板投稿監視
- サービス導入サイト様に独自開発の監視ツールを無料提供
- EMA認定・キャリア公式実績含む300社以上の導入実績

炎上対策がしたい



Facebookページを
運用したい

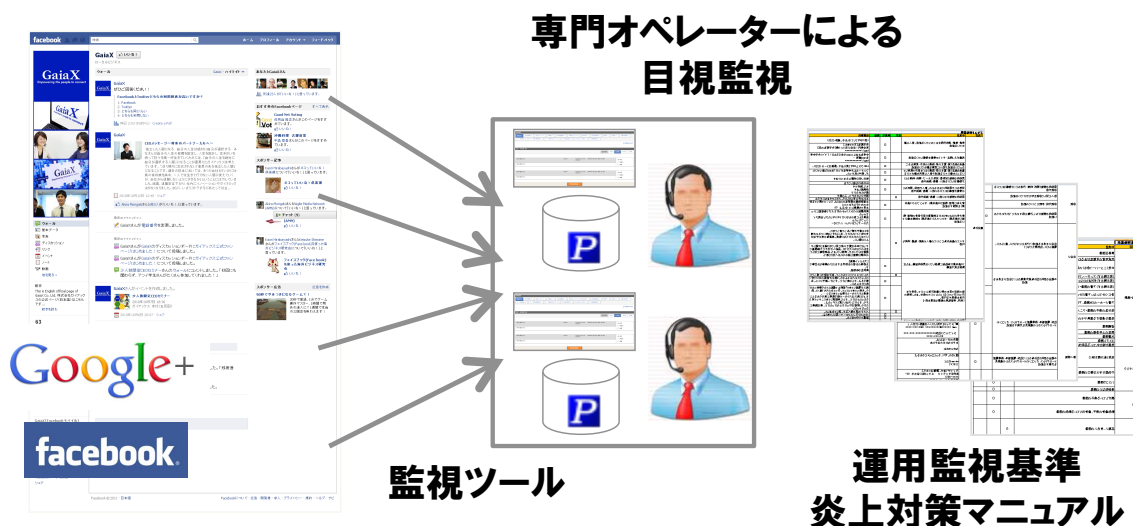


公式化にも必要な
EMA認定を取得したい



サービスの詳細

24時間365日体制で、弊社独自開発の専門ツールと、
基準・マニュアルを元にソーシャルメディア上の投稿を
監視モニタリングしています。運用実績は300サイト以上。



豊富な公式アカウント運用実績



<https://plus.google.com/>



<http://www.facebook.com/>



<https://twitter.com/>



<http://mixi.jp/>

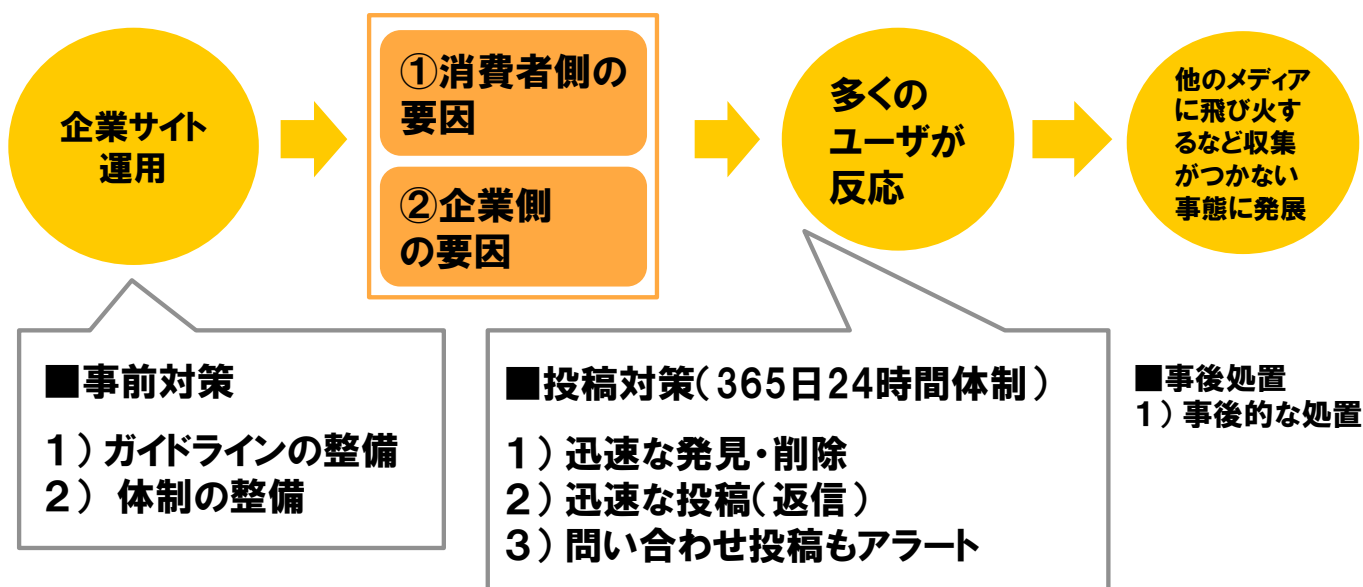
<実績例>

大手飲料メーカー様、自動車メーカー様、航空会社様、生命保険会社様、損害保険会社様、電気機器メーカー様、鉄道会社様、アパレル会社様、ゲーム会社様、IT系会社様等。

公式アカウント運用だけで
100以上の導入実績があります。

企業サイトへのリスク対策

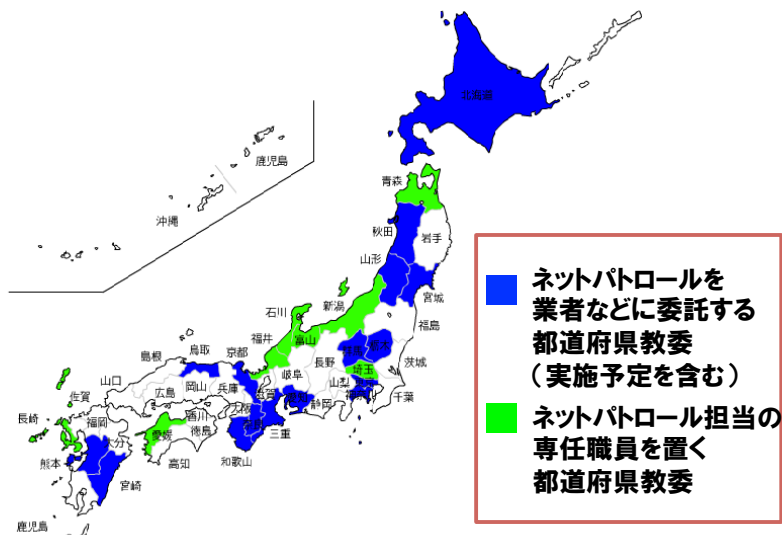
基本的な炎上の流れ



学校非公式サイトのパトロールについて

子ども同士のインターネット上での情報の受発信が学校生活へ影響することを受け、全国で対策が進んでいる。2007年11月、日本で初の学校非公式サイトのパトロールを「スクールガーディアン」として事業化。

- ✓ 文部科学省:「学校ネットパトロール研究会」を設置
- ✓ 35都道府県:独自でパトロールの対策を進める



スクールガーディアン導入実績

東京都江東区教育委員会
 東京都世田谷区教育委員会
 三重県教育委員会
 秋田県教育庁
 栃木県教育委員会
 宇都宮市教育委員会
 宮城県教育庁
 さいたま市教育委員会
 千葉県白井市教育委員会
 山形県教育庁
 熊本県教育庁

のべ2600校
以上の対策実績

スクールガーディアンについて

教育関係者

- 課題把握・ルールの徹底
- 見守り・指導などの対策

GaiaX

Empowering the people to connect

- 検索・監視・削除依頼
- 教員・保護者向け研修会

子どもが健全にインターネットを利用できる環境づくりに協働！

保護者

- 課題把握・ルールの徹底
- 子どもの利用状況の見守り

サイト運営事業者

- サイト運用体制の整備
- 違法・有害情報の削除

「スクールガーディアンパートナーズ」
 サイトの運営事業者と協力し、担当窓口とのホットラインを設け、削除依頼を直接交渉できる体制を有しています。

スクールガーディアンにかける思い

Empowering the People to Connect ～人と人をつなげる～

ガイアックスは、「人と人をつなげる」ことを企業理念とし、人と人とのコミュニケーションの促進やコミュニケーションの場を作ることに力を注いでいます。

ソーシャルメディアを利用することで、
さまざまな人たちの意見や考えが流通し、
議論が広がり、世の中はもっとよくなる。

そんな未来を生きる子どもたちに
ソーシャルメディアを正しく使えるような力をつけてほしい。

思いを伝える為のネットリテラシー講座を実施しています。

- ・全国で数多くの講座提供実績がございます。
- ・対象者別にテーマを分けリテラシー向上に取り組めます。

対象者	講座タイトル	時間
教員・保護者	ケータイ世代のコミュニケーション実態について ～学校非公式サイトからの現場から見る情報化と課題～	45分～120分
中・高校生	インターネットを活用し人生のチャンスを増やす！ 大学生が教えるネットリテラシー講座	50分



和田中学校「よのなか科NEXT」



熊本県教育委員会主催「子どもとケータイフォーラム2008」

<講演実績>

森上教育研究所主催セミナー
 一般財団法人東京私立中学高等学校協会 東京私学教育研究所 生徒指導研究会
 広島県私立中学高等学校協会
 埼玉県西部地区生徒指導委員会特別講演
 独立行政法人教員研修センター主催
 「産業・情報技術等指導者養成研修・特別講座」
 熊本県教育委員会主催「子どもとケータイフォーラム」
 NPO学校支援協議会特別講演
 東京都中学校PTA協議会理事会 研修会
 安心ネット協議会「もっとグッドネットin熊本」
 杉並区立和田中学校「よのなか科NEXT」など多数

**1年で82回、2万人
の講演実績(2012年)**

学生団体UniXによるネットリテラシー講座も提供しています。

生徒が目的を持ってインターネットを活用できるよう、デジタルネイティブ世代である大学生によるネットリテラシー講座を提供しています。

■学生からの感想

インターネットは世界中につながっていることを確信できた。情報の更新はすごく注意しなくてはと思った。

とても興味深かったです。自分達と年が近い人たちが話してくれたので、聞きやすかったです。



高校生向け講座の様子

■メディア掲載

新聞紙やニュースへ掲載されております。

INTERNET WATCH

10代のネット利用を追う
SNSに個人情報載せるリスクを考へ、現役大学生が中学生にリテラシー講座

5月下旬、私立青稜中学校(東京都品川区)で1~3年生を対象に、株式会社ガイアの主催による「大学生が教えるネットリテラシー講座」が行われた。講師は、青山学院大学教育人間科学部教育学科30年の井上麻里子さん。千葉大学教育学部4年の小池和太さん、千葉大学教育学部生涯教育課程3年の加藤愛美さん。ネットリテラシー講座だからといってリスクの面ばかりを強調するのではなく、今の大学生ならではのネットのプラス活用をメインに描いている点が特徴だ。講座の様子をレポートするとともに、大学生のケータイ/ネット活用についてインタビューした。

●ソーシャルメディアは目的に合わせて使い分けるもの～大学生たちの活用事例

講座では最初に、大学生講師4人による自己紹介があった。名前、大学名、学年とともに、好きなものとしてマイケル・ジャクソン、ゆるキャラ、AKB48、池上彰などを、中学生が身近に感じられるものが紹介された。中には自分のTwitterアカウントを紹介している講師もいた。つかみとして、「池上△」で「池上さんかっ！ー」と読む慣習、言葉の使い方を紹介。「この意味は、ソーシャルメディアで調べたんですよ」と加藤さん。社会人講師が教えるのとは違う雰囲気、生徒も良い反応をしていた。

「ネットを使ったことがある人？」との質問には、ほとんど全員の手が挙がった。次に「ソーシャルメディアとは何か？」について触れ、代表的なソーシャルメディアとして、mixi、Facebook、MySpace、YouTube、Twitterが紹介された。「デジタルネイティブ」についても言及し、「人と連絡を取る時にはメール。調べるときはネットなど。デジタルに当たり前に触れる人のこと」と説明。人はアニメグッズが流行ったから秋葉原など、目的に合わせて使うところに行く。同時に「ソーシャルメディアは前に進て、目的に合わせてメディアを

25回の講演、6500名が聴衆(2012年まで)

スクールガーディアンは以下の取り組みをおこなっています。

1. 子どもの書き込みを追い続ける

- ・ソーシャルメディアを認めた上で、ポリシーを理解して生徒が正しく使えているかの見守り
- ・病んでいる子の生徒指導上のフォローツール
- ・先生と生徒の情報格差を埋める

2. ネットいじめやネットトラブルを乗り越えさせる

- ・削除依頼ができる、すぐに相談できる
- ・対応事例等を提供し、ネットトラブルから立ち直らせることを支援

3. 学校がソーシャルメディアを活用する世の中をつくる

- ・学校と人、地域、企業をつなげるソーシャルメディア活用を支援する
- ・プロジェクト型教育を推進し、子どもが社会のためにソーシャルメディアを活用する世の中を目指す